

白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

第1893回例会 | 令和8年3月19日
12:30～13:30



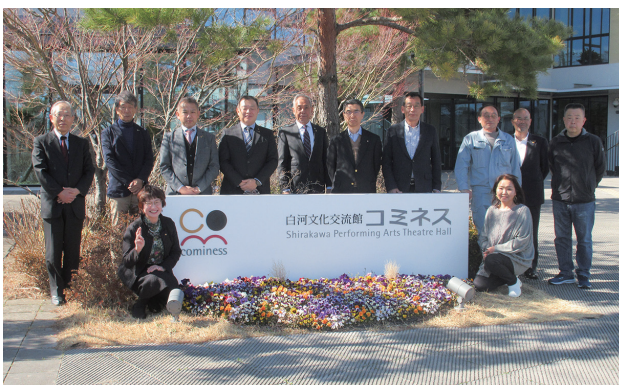
創立40周年

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 藤田龍文会長（今日は、40周年、地区の事業経過説明例会に参加いただき、ありがとうございます。記念コンペまで18日、記念式典まで24日と1か月をさりましたので会員一同で頑張りましょう。）
- 金田昇会員（先週末に地区RYLA（ライラ）研修会が開催され、白河西クラブ推薦で3名の方が参加されました。良い経験になったことと思います。）
- 永山龍太郎会員（40周年、3大セミナー、地区大会と皆様ごころさます。私自身わからない事ばかりですが、がんばります。先日のオーダー会に多くのメンバーにお越しいただき大変ありがとうございます。）



創立40周年記念事業
コミネスの花壇整備とツリー贈呈

▶第1893回例会出席状況（R8年3月19日）

㊦ 出席免除を受けていない正会員数	57名
㊧ 出席免除の適用正会員数	18
㊨ 全正会員数	75名
㊩ ㊦の出席者数	23名
㊪ ㊦のメイクアップ者数	0名
㊫ ㊧の出席者数	13名
㊬ = ㊩ + ㊪ + ㊫ (メイクアップ補填後の出席会員数)	36名
㊭ = ㊨ - (㊧ - ㊫)	71
㊮ = ㊬ / ㊭ × 100 (例会出席率)	50.7%

本日のプログラム

■会長の時間



藤田龍文会長

皆さん、こんにちは。やっと気温も温かくなってきて、先日の春のおそらく湿った大雪があれがおそらく最後であろうと、これから春に向けてだんだん気候が温かくなっていくかなと思っております。先週からの例会からのその後のこの一週間なんです、3月13日、白河市長のほうにですね、改めて直接記念式典のご案内といろんなお話を聞きに兼子さんと運天君と中目実行委員長とでお伺いしてきました。4月というのはですね、桜の時期でもあり週末ということで各行政の皆さんも大変お忙しいということではありましたが、快く案内状のほうは受理していただきました。そして、週末の3月14、15日はRYLAの研修会ということで、金田ガバナーエレクトとですね金田ガバナーエレクトの事業所の方々に大変お世話になりまして、一泊二日でRYLA研修のほうを終了していただきました。こちらのほうも後程、機会を見つけて報告のほうをしていただければと思います。そして、先々日ということで当クラブのバスター会長でもある佐藤清作先生のお通夜と告別式が行われました。参列していただいた皆さん、そしてお手伝いしていただいた皆様には大変心より感謝申し上げます。今日は40周年と地区の各種行事の経過説明ということ例会の時間を今回で2回いただいております。通常の年ですとなかなかこういう例会の中で経過説明だったりそういった部分というのはないんですが、今回は周年とそしてガバナー輩出に向けてのいろいろな行事が3月4月等重なってきますので、その分はご了承いただいて事業の経過説明という部分を例会に充てさせていただきましたので今日各部門の皆様からいろいろお話があるかと思いますが、まだまだ担当者レベルでやってる部門と全員巻き込む部門がこれからまだ錯綜してるかと思いますが、式典コンペまではもう1か月切りましたので多くの皆さんで全員で40周年を対外的なお客様には感謝の気持ちだったり、私たち自身の会員の所属する会のお祝いだったり、ご家族も含めてのお祝いも含めて4月12日を迎えたいと持っておりますので、是非ご協力をよろしくお願いしたいと思います。

■幹事報告運天直人幹事

- 米山記念奨学会理事長 峯純子：ハイライトよねやま312号
- 国際ロータリー：ロータリーの公共イメージ向上に力を注ぐ
- ガバナー 泉田征慶 ガバナーエレクト 金田昇：国際ロータリー第2530地区会長会開催のご案内
- ガバナー 泉田征慶 ガバナーエレクト 金田昇：国際ロータリー第2530地区2025-2026年度クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー（地区研修・協議会）開催のご案内
- ガバナー 泉田征慶 米山記念奨学会委員長菅野秀士：2026学年度新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエ

ンテーション開催について

■本日のプログラム

白河西ロータリークラブ40周年、地区三大セミナー、地区大会の事業経過説明

●40周年記念事業ゴルフコンペ部門 堀田一彦委員長



皆さん、こんにちは。40周年の記念ゴルフコンペということで報告をさせていただきます。現在の参加者は白河南クラブ1名、郡山北クラブ11名、白河西クラブ31名、東白川クラブ4名、矢吹クラブ1名、石川クラブ14名、白河クラブ11名、深谷ノースクラブ7名、福島クラブ2名、二本松クラブ1名、浪江クラブ4名、郡山南クラブ1名、米沢中央クラブ9名、それと白河JCが5名とYEG2名。合計104名となっております。104名で実際最初104名しか予約してなかったんですけど、急遽押さえてイースタートが13組52名とサウススタートが14組56名分で108名分は今正式に押さえられてるんですが、あともう一組ぐらい何とかならないか今交渉中でして、サウススタートのほうがかもししたらあと2組ぐらい調整できるかもしれないということでしたので、とりあえず押さえられるだけ押さえ、あとはなるべくクラブごとに組を作って楽しく回ってもらえればいいのかと考えております。皆さんにお願いがありまして受付を「グランディ那須白河ゴルフクラブ」で朝7時からおこないます。7時40分から開会式なので、おそらく7時から7時30分ぐらいの間に60名から70名ぐらいのお客様は受付に来られると。私達ゴルフ愛好会のほうは開会式の準備等ありますので、あまり受付業務には携われないと思いますので、責任者としてゴルフ愛好会の鶴丸さんが受付業務の責任者となってもらいまして、参加者リストのチェックですとか、参加費5千円の受け取り、それとおつりがあればおつりと領収書を渡す。それと、組み合わせ表と参加賞用意してますので、これは全員にお渡ししまして、それとその他に水ですとかお茶ですとか飲料水のほうも準備する予定なのでそれもお渡しして。更に、9時過ぎても来ない方には担当者がいますのでそのクラブごとに。そのクラブの担当者に連絡をして来るのか来ないのか遅れてるのかどうなるかという確認を鶴丸さんのほうにおこなってもらおうのですが、結局あと5〜6人受付で欲しいです。なので、皆さんに僕がピンポイントで声をかけて受付の人を探すのか、もしくは実行委員会のほうから声をかけてもらうのかどちらがいいか。あと5〜6人受付をしてもらえればと思います。開会式のほうは、決まっているのが司会が運天さん、挨拶は藤田会長と金田ガバナーエレクトにしてもらう予定です。競技方法の説明は長さんにしてもらいまして、開会式終了後、横断幕を持って全員の記念写真を撮りたいと思います。その記念写真の撮影は勝也さんをお願いいたします。多分100人規模の開会式なので、一応マイクの準備もしておきます。またティーグラウンドに組ごとで写真撮影もおこないますので、それはイースタートが勝也さんと、サウススタート照井さんのほうにお願いしようかというふうに思っています。始球式は藤田会長にお願いする予定となっております。

す。ゴルフの表彰に関しましては4月12日の祝賀会の中で表彰式をおこないます。当日は参加賞だけ皆さんに全員にお渡しして、その他、優勝、準優勝、飛び賞などは祝賀会の中「シン鹿島」にておこないます。その司会担当は中嶋一貴君にお願いしてあります。今のところ、40周年記念ゴルフコンペの報告としては以上となります。

●白河西ロータリークラブ40周年実行委員会

兼子聡事務局長



今現在、4月12日当日、コザさんが早くいらっしゃいまして、その中で永野さんのお墓参りをしたいというような要望が来ております。こちらの永野さんの夫人も参加をしていただけるということでございまして、まだ時間等の詳細が決まっていないものですから、これから決まっていくかと思えますけれども、大半の皆さんは準備のために「シン鹿島」のほうに早めに入っておりますので、ちょっと対応がなかなか難しいかなとも思っているんですけども、多くの皆さんにお足を運んでいただければ永野さんも喜ぶかなと思ってるところでございまして、よろしく願いをいたします。あとドレスコードの話でございまして、当日、女性またはパートナーの方につきましては着物という形でお願いをしているところでございます。そして、私達会員は基本的に紺色のスーツで色を統一したいと考えておりますので、紺色に近い青かったり黒かったりするのかなと思うんですけども、基本的にはグレーとか茶色とかそういった色でなく紺色のスーツで参加をお願いをしたいと思っております。そしてもう一つ、当日皆様には新しく作りました襷をかけていただきます。この襷人数分ありますし、パートナーの方の分までもあるかと思っておりますけれども、基本的に襷をかけてる方、基本お出迎えをしていただくのがメインになるかと思うんですけども、座っていたり今メンバー同士で話をしているような場面がありましたら、基本的にはそういう時には襷を取っていただいて座っていただく。基本的に襷をしてる人というのはいろいろ質問されて答えられるわけではないんですけども、おもてなしをする立場だと思っておりますので、取っていただいても構いませんので、もし座っていたりしている時には襷を取って座っていただければと思います。また、4月9日の例会は40周年の決起大会ということになっておりますので、そちらのほうで詳しく述べさせていただければと思います。続いて、プログラムの前に当日12時から食事で12時半から例会を予定しております。こちらのほうは、SAAの高島委員長さんのほうを含め相談をしているところでございますけれども、その中で3クラブ、米沢さん、コザさん、深谷さんとの姉妹締結式を執り行う予定になっております。続きまして、3時より記念式典のプログラムを予定しております。開会の言葉を吉田充実行委員長にお願いしまして、開会点鐘を会長にさせていただいて、国歌斉唱、ロータリーソング斉唱を運天幹事にお願いをしているところでございます。その中で、今回清作先生も入ってしまいましたけれども、物故会員の紹介と黙祷の時間を取らせていただきました

いと思っております。そして、続きまして来賓、来訪クラブ紹介を青木大エレクトにお願いをしているところでございます。続きまして、歓迎の言葉を実行委員長の中目さんからいただきまして、式辞につきましては藤田会長。そして、来賓祝辞を白河市長、西郷村長、泉田ガバナー、白河ロータリークラブの原会長にさせていただく予定でございまして、続きまして、祝電披露をしまして、スポンサークラブ感謝状の贈呈式一通りおこないます。歴代会長の感謝状贈呈式を予定しております。今回初めてなんですけども先日ジョデ白河でやらせていただきましたポリオ募金の贈呈式を初めて式典の中で入れさせていただいて、泉田ガバナーに贈呈する形を取らせていただけるかと思っております。そして、続きまして40周年記念事業の発表につきましては、吉田充副実行委員長にお願いをしているところでございます。その中で今、CKBのほう島田委員長。そして、ジョデ白河の大住委員長。ポリオ募金の竹さんいろいろ写真等コメント等を今やっていただいているところでございます。そしてもう一つ最後に周年事業の最後のしめとしまして、今、南湖にあります藤田新次郎さんの像の脇に顕彰碑を作成予定でございまして、こちらの方は白河町の時の町長さんで、南湖神社、南湖公園と開発に尽力された方ということで、こちらのほう寄贈したいと思ってるんですけども、なにも南湖公園の中ということで文化庁の許可とかいろいろありまして、今のところのスケジュールでいいますと4月いっぱいOKが出て制作をして5月中にできるか6月、できれば会長の年度内にはこの寄贈式もやりたいと思ってるところでございますので、またその時には皆様に足を運んでいただくことになるかと思えますけれども、ご協力をよろしくお願いをいたします。続きまして、式典が終わって閉会の言葉を前原副実行委員長にお願いをいたしまして、閉会点鐘を藤田会長にさせていただきます。続きまして、15時より祝賀会のほうを予定しております。こちらのほうは大住社会奉仕委員長に開会のお言葉を述べていただいて、また藤田会長から挨拶をいただきまして、今回来賓挨拶をいたしまして、米沢とコザと深谷の会長さんに挨拶をしていただく予定でございまして。続きまして、乾杯の音頭を金田ガバナーエレクトにお願いをいたしまして祝宴をいたします。この中で、前段堀田さんよりありましたコンペの表彰等がございまして、今回はアトラクションというよりは料理自体がアトラクションということで、シェフのほうからいろいろ料理の説明をしていただいたり、学んずることをアトラクションとしたいなと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いをいたします。そして、閉会の言葉を諸橋ロータリー財団委員長、次年度幹事にお願いをして祝賀会のほうは閉会をさせていただければと思っております。その後、今、出欠の案内でも回っておりますけれども、「赤門」のほうに姉妹クラブの皆さんをお呼びして二次会のほうも設定しておりますので、ご参加される皆さんには是非多くの皆さんに参加をしていただければと思っております。続きまして、組織図のほう前回の時にもお渡しをさせていただきましたけれども、中目実行委員長をはじめ吉田充副実行委員長、前原さん副実行委員長で今のところ進めております。その中で皆様をお願いしたいのは、運天委員長はじめとする受付担当

部門でございます。今、案内等は作成していただいて当日につきましては受付業務全般を委員会の皆さんで担当をしていただければと思います。案内等の席札等についてはこちらのほうで準備を進めさせていただいておりますけれども、そういったものの準備を受け付け担当委員会のほうでお願いしたいと思います。続きまして、姉妹クラブ関係のほうはシスター委員長と十文字委員長を中心としてシスター委員会の方々にお願いをしております。前の週のゴルフコンペの時に、深谷さん、米沢さんいらっしゃいますし、当日コザさん、米沢さん、深谷さんいらっしゃいますので、今前段話のお墓参りの件についても、姉妹締結につきましても、いろいろお願いをしているところでございますけれども、全部の窓口については十文字委員長をはじめとした委員会の皆さんのほうにお願いをしているところでございます。続きまして、司会関係でございます。こちらのほうは石川委員長にお願いしております、流れが大体決まりましたので、これからそのいろいろ進めていかなければならないのかなと思っておりますけれども、こちらのほう前回のあれとかもありましたのでそれを参考にやっていければと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。続きまして、記念誌関係はこちらはもう記念誌とプログラムといろいろつきましては、渡部さんをはじめ西山さん、鈴木典雄会員にお願いをしているところでございます。そして、式典関係につきましては高畠委員長をはじめ、そちらもSAAの方を基本に入れさせていただいております。こちらのほうにつきましては、式典の関係の全般ということで、席順を含め席札、席の案内、そういったものを当日やっていただければと思っております。こちらのほうもまだ出欠が今日までが締め切りなものですから、これから本格的に動きだすのかなというところでございますけれども、委員会の皆さんにつきましては当日お客様の案内、または会場の設置のほうにご尽力をよろしくお願いをいたします。そして、懇親会のほうにつきましては、櫻岡委員長をはじめ親睦委員会の皆さんのほうにお願いをしております。こちらのほうは懇談会の時に席の案内と、席順もこれから決めてくるところでございますけれどもこちら全般。または、玄関のほうでお出迎えをしようかなと思っておりますので、こちらのほうの段取りもよろしくをお願いをいたします。そして、記念事業につきましてはいろんな委員長さんの皆さんに今資料等集めをお願いしておりますので、大体集まりました。今、実行委員長の充さんが話す15分間のスクロールを作っておりますので、あとそこに言葉を埋めていく作業になってくると思いますので、よろしくお願いをします。そして、続きまして初めてこれは多分聞く話になってくるかと思うんですけども、来賓接待という形でパスト会長の皆様方をここに入座させていただいております。安部和夫委員長のもと、基本は入り口の所で両側に並んでいただいてお客様のお出迎えがメインになるかと思っております。先程話しましたし立っていて疲れたならば席に座っていただいて結構ですので、式典前の30分間くらいと懇談会前の15分とか30分前からいろいろやっていただくと思いますのでこちらのほうも時間等決定いたしましたらまた改めてお願いするところがございます。そして、先程のゴルフにつきまして堀田さんはじめ長さんと茂君でやっていただいております。いまのところ、全

体の役割といたしましてはこんなところでございます。その中で、俺何やるんだらうとか質問等あれば答えられる範囲の中で答えたいと思います。このあと三大セミナーと地区大会のお話がありますので、それ終わった後でも全体を通して質問等受けたいなと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

●地区三大セミナー委員会 矢田部錦四郎実行委員長



皆さん、こんにちは。三大セミナーのうち一つは「グランディ那須」でおこなわれましたリーダーシップセミナーなんですが、皆様には大変お世話になりました。今回、声かけられた人かけられない人いたと思うんですが、基本的に地区役員、地区の副幹事ということでそこにお声がけをさせていただいております。そのセミナーに関しても本来は諸橋幹事のほうから紹介をいただければ一番いいんですが、私は金田ガバナーエレクトと諸橋幹事の下の中で運営のほうを担当しております。一応、実行委員長として矢田部錦四郎と、副実行委員として山縣栄寿さんの組織でこの3大セミナーを運営しております。まずはそのリーダーシップセミナーでも分科会、非常に苦労しました。あのホテル自体はやはり皆さん来た時には感動していただけるんですね、すごいとこだねってこう感動していただけるんですが、やはり研修会という名目の中で研修をするというと、非常に研修しにくい場所でもあります。その辺もめいいっぱい頑張って、そして皆さんが迷路のような会場をしっかりと案内していただいて無事にその分科会も皆さん済んで本当に協力に感謝したいと思います。私もすぐに次の例会でお礼を言うつもりでしたが、さすがに9月から2月までいろんな気をもんだ部分、たいした仕事はしてないんですが、次の日から約5日間ダウンして会社休みました。やはり、半年間のプレッシャーってやっぱり凄いですね。自分でやったこともない経験もないってということで、ただデータだけを書き換える仕事だと思ってたんですけど、やはりあれだけの次年度の委員長さん、そして委員会の皆さん、それからこれからガバナー補佐としてやってく皆さんの研修の場所ということなので、その責任、そしてそれをどういう形で終えるかによって次年度の金田ガバナー年度をどう彼らが支えてくれるかということが、非常にそこにかかっていると思って、やはり我々もその一つのテーマはやはり「友情と学びの時間へようこそ」というテーマを持って来る方々、ロータリーメンバーを心からおもてなししようという気持ちで考えて行動しております。やっとその二つ目のセミナーが会長エレクトラーニングセミナーということで10日後の土日に開催されます。これは次年度会長、当クラブでいうと青木大さんですね。このセミナーと次のクラブリーダーシップセミナーという地区協議会というんですけど、その二つを出ないと会長をやる資格ないんです。だから、エレクトとその二つの研修出ないと会長はやっちゃ駄目だよという規約があるんですね。その対策としても、絶対ということじゃなくていろんな理由があることでそのホロー策もあります。それで今その会長エレクトというだけでも、たった2日の部分でもこのぐらい作ったり

消したりという部分でガバナー事務所とやり取りをした部分を毎回印刷するとこのくらいになっちゃうんですね、エレクトだけでも。これを今、整理した上で今度今その運営に携わっている「八幡屋」さんの会長エレクトセミナーというのは。そこで昨日あたりでちょっと受付が足りない。それから、分科会も会場が狭いために椅子の並べ替えも「八幡屋」さんだけではちょっと厳しいかなという部分もあって、昨日の夜、副幹事さん宛てにメールがドット行ったと思うんですね。あと5人か6人ちょっと助けてほしいなという部分があって、朝8時から懇親会前まで。一日だけでもお手伝いできる方がいればいいかなということで昨日突然メールを出しました。非常に切羽詰まった中でご案内で本当申し訳ないんですが、とりあえず何が起こるかわからない部分なので、できるだけ多くのメンバーに何かあった時には支えていただきたいということで、昨日ご案内を差し上げましたので、私のほうに直接連絡もしくはメールいただければ非常に助かります。朝8時から準備して懇親会始まるまでですね。その1日目だけでも助けていただくとありがたいです。そして今、先程幹事のほうからもあったように、次が地区チームラーニングセミナーという研修会が、クラブリーダーシップセミナーということで5月17日に、これ「華の湯」でおこなわれます。1回目のセミナーは、ガバナー補佐と委員長の研修でした。2回目は、今回おこなられるのは会長エレクトの研修セミナー。この3回目が600人ということは、このクラブの委員会と地区の委員会と委員合同で全体の研修会になります。これが私があずかった三大研修の最後のセミナーになりますので、その600名の会員が来る時に前回は「華の湯」さんでちょっと駐車の手配が悪くて帰りたい人が帰れなかったり、いろんな問題が起きました。あそこに600台という台数を入れるの非常に難しいということで、今回別の「ユラックス熱海」のほうに駐車場を借りてそれに対応していますが、そこでもやはり駐車場整理で多分10人ぐらい必要じゃないかなということで、これからその辺の段取りに入っていきますので是非我々本当は研修を受けなきゃならないんですが、やはり研修するための準備をしなきゃならないということで、これからどういう仕事が生まれてきて、どこにどういうのしなきゃならないというのはこれからになりますので、ここは地区の役員じゃなくてこの西クラブ全体で「華の湯」に応援で来てもらうようにしたいと思いますので、2026年5月17日、是非また近々なりましたら役割分担とかも話していきますので、協力をお願いしたいと思います。まあ周年は周年として記念事業で皆さんも一緒に楽しんでいきたいし、これから終わったら今度成井実行委員長のもとでまた地区大会というね、その研修とはまた違う雰囲気も味わえるわけです。こんなに沢山の事を経験できる年はないと思いますので、皆さん会長を助け、そして次年度金田昇年度を盛り上げていきたいと思いますので、なかなか皆さんに何が頼みたいのか、どういことをしてほしいのかというのは、明確になってない部分もあるので不明な点とかあれば皆さんのほうからお声がけいただくと非常に助かります。今日、諸橋さんがいないのでこんなところで経過説明ということでお許しいただければと思います。ありがとうございました。

●地区大会実行委員会

吉野敬之副幹事



皆さん、こんにちは。先程、突然成井さんのほうから今日発表してと言われて、ちょっと私手ぶらで来たもんで、珍しく。手元にも何もないし、今日諸橋君がいないのであまり発表らしい発表もできないんですけど。概略としまして進捗状況はですね。皆さんご存じのように10月31日、11月1日の2

日間に渡って地区大会は実施するという事で決定しております、それに伴いまして今、組織図を起ち上げまして第4回まで実行委員会のほうをやらせていただいております。現状組織図ごとにそれぞれ役割分担というものを制定させていただいて、昨年浪江のほうでやっていただいた地区大会の時にいろいろ必要な資料というんですかね。スタートとしてはこちらのほうでこういう形でやるよというものを作って、7月1日新年度発足と同時に地区大会の案内と申し込みを配布するというふうな流れになっておりますので、現状それに向けまして昨年使った資料というものを取り寄せて、それを今年度用の仕様に書き換えてそれを精査した上でお出しするというような状態になっております。予算案的なところも並行してやっておりまして、予算案を策定するにあたりまして実際にこういう部分お金かかるよねとかっていうのは当然準備の落ちがないように準備段階で予算と実際の準備と並行して行うことでおもてなし準備を含めて漏れがないようにというような作業を今やっております。なにせ今年は先程来お話するように40周年という節目の年でもあり、その式典もございますので、現状は地区大会のほうは静かに準備はしているんですけども、40周年が終わってからまた皆さんと一緒に能動的に活動していきましようということで、第5回の実行委員会は40周年の式典が終了してからというふうなお話になっております。準備のほうはそんな感じで進んではおりますので、また進捗がありますと皆さん方にいろいろとお世話になることも多いかと思ひます。なにしろうちのクラブの全メンバーが一丸となって達成しないことには、40周年も式典もそうですし、地区大会も同じようなことだと思います。三大セミナーもそうですし、すべて役割はそれぞれ異なるかと思うんですけども、できるだけ皆さん方に役割の内容を熟知していただいて、それぞれに活躍していただけるように準備はしていきたいと思ひます。その準備が整った時点で、また皆さんと共にですね達成をして美味しいお酒を飲みたいと思ひております。

●藤田龍文会長



先程来、矢田部さんのほうから地区の行事で緊張してるということもお話ありましたが、私も結構この一年間ずっと何か追われてるような気がしないでもないような。4月の半ば過ぎると少しはその得体のしれない何かの軽くなるのかなと少しは期待しておりますが、そんな日々で。とにかく40周年というこの日程に向けて会の皆さん自身にも感謝したり、地域の方にも感謝したり、そして姉妹クラブが3クラブ

ございますから、その方達が遠くから来ていただける。コザの方達はもう3日ぐらい前からこちらに遠距離というのがありますので3日ぐらい前からこちらの本州のほうには上陸されて、ぐるっと回りながらですが来ていただけるということです。そういった部分も含めて皆さんに失礼がないように、今私たちができる事をしっかり伝えていきたいなと思っております。式典等は40周年、周年事業は皆さんは何回か経験してらっしゃる方いらっしゃると思うんですが、王道のプログラムがございますので、その王道のままでございます、内容に関しましては。こういったご時世だったりいろいろな部分でこのプログラムできれば簡略化できる場合は簡略化していこうと思っております。賛否がいろいろあるかと思うので、逆に忌憚のないご意見を後程いただければと思うんですが。例えば、この来賓紹介等は最近いろんな各種団体でもありますようにお配りしてる名簿をご覧くださいという感じで終わってしまう団体もちらほら出てきてはおります。それをしていいのか悪いのか。するかしないかでも相当な時間が変わります。来賓をお一方づつ紹介して、その方がお立ちいただいておめでとうございますっていうのを来賓の方やって、各来訪ロータリークラブの方は代表ですが、深谷ノースロータリークラブの会長何々様で何名の皆さんですって言った時にその方達が立ってわーってやるっていうのもまあ恒例だったり、参加する側からするとそれを待ってるような部分もありますが、それをこうご来賓名簿をご覧くださいということで、すーっと終わらす場合も両方を想定しております。逆に皆さんからの、それはやらなくちゃ駄目だろうというようなご意見いただいたり、まあそれでもいいのかなというご意見を両方いただければ、今両方でタイムスケジュールをコントロールを可能性を考えております。王道のこのプログラムを今まで通りやると約90分のメニュー、90分の時間を要する予定でございます。ただ、今私たち検討しているのは60分から90分ぐらいの尺を検討できないかということで、この下の歓迎の言葉、式辞に関しましてもそうですが、来賓祝辞に関しましても今私どもでわかり得る情報でいきますと、どうも桜の時期でイベントが大変多うございまして、白河市長も小峰城の桜まつりのほうに行かれるということなので、ここは名代の副市長さんが来賓祝辞をするであろうと。西郷村長さんにおかれましては欠席というご案内をいただいております。名代を立てるということではないようなので。そうしますと、こども来賓がお一方減るのではないかなという感じも見受けられます。そして、白河ロータリーの原会長ともお話していますが、ここで私たちの親クラブである原会長もちろん来賓でご挨拶しますが、その下のスポンサークラブの感謝状贈呈というところで、こちらにもまた再度登壇していただくんですが、こちらでも例年を見ましてもご挨拶があったりして2回は厳しいんじゃないのかなというようにちょっとお話もいただいたりもして、この辺も来賓のご挨拶をいただいた時にはスポンサークラブの感謝状を贈呈してそっとうござい降壇いただくような流れとか、そういった部分もちょっと想定しております。そして、その下のこれも王道のプログラムなんです、歴代会長35代目から39代目の会長に感謝状贈呈というのもございますが、ここは一応お名前をお呼びして35代ですか吉野会長に代表していただいて

感謝状を贈呈するというふうに、こちらは想定しております。お一方づつ文面が多少感謝状の内容が違いますが、それを5人分お読みしてそれぞれにお渡しするというよりは代表の方にお渡ししてくような感じでやっていければなと思っております。ポリオ基金の贈呈に関しましても、今年40周年だったりポリオ基金来年のガバナー輩出に向けて地区にPRしようということで基金をこれもやってましたが、ここでの問題点はポリオの基金が言うほど集まってないということで、これを式典の式場でドーンと贈呈をするのか、集まったやつで多少もう少し残り1か月切ってますが頑張ってる程度の形にしてガバナーのほうにお渡しして。イメージとしてみれば、今回のこのポリオの基金を地区にいずれにしても上げるんですが、来年の地区大会の時にポリオ基金の確かありますね。一番多く収めたクラブが表彰なんかもあるので、せっかくです。金田ガバナー年度を迎えるにあたって、白河西ロータリーが全クラブの中でより多い基金を集めたというような形に持ってきたいなというのが目論見なんです。ちょっと私の募金の皆さんにアナウンス不足でちょっと思ったほど集まってないので、この辺は要検討しながらどういった形かでは地区のほうにもアピールしていければなと思っております。そのほか40周年の記念事業の発表等はまあ例年どおりという感じで、この部分を例えば式典できたときにですね多少端折る部分、まあ祝電披露に関しましても来る状況にもよりますが、全員をお読みすべきなのか、来た部分だけお名前だけを披露させていただいて電文は張り出しておくというような形とかで60から90の枠で、まあ皆さんいろんな式典等に参加された時に長いなあって感じる時と、まあこのぐらいだろうなっていうその境目が60分から90分の間で混在するかと思うので、私どもは目指すのであれば60分のコースを目指していきたいなと思っております。来賓の祝辞もメンバー等もだんだん決まってきましたので、その辺を含めてどのぐらいの時間軸になるかは式典チームのほうに再度ですね精査していただいて、どのぐらいの軸でやるかというのは来週かな。来週の決起大会の例会の時にですね、皆さんに正式に発表できるのではないのかなと思っております。式典の前後にですね、コザロータリーさんが永野さんのお墓参りをしたりですね、あと米沢中央さんが全部ちょっと十文字君のシスターのほうにお願いするようになってしまってますが、米沢中央さんが姉妹クラブを締結した時に植えた木は何でしたっけ、あれ。コメツガ。コメツガの木をですね、小峰城に植林してかれこれ15年ですか、米沢さんはね。15年、あっ、もつと経つか。35年、5周年の時に締結したので35年前にコメツガの木を小峰城の昔でいう集古苑の前に植えて、私ども米沢中央に行った時に周年で植樹をした木をですね、私たち結構案内されて見せていただけるんですね。結構手入れされてるんですよ、米沢中央さん。その時に、あーっと思ひまして堀田さんをお願いしましてコメツガの木をちゃんと剪定しました。米沢中央さんから戻ってきた時に小峰城のコメツガの木を見たら、まあ伸び放題で床屋に行っていない相当床屋に行っていないなという感じぐらいに相当伸び放題になっておりましたので、堀田さんをお願いして綺麗に整えましたので、もし米沢中央さんが見に行くということになればご案内してい

ただ見ていただいても綺麗には剪定は終わってるとい
ことですので、ちょっとその辺も可能性的には考えていただ
ければと思いますし、林さんのお墓参りもしかしたりすると深谷
の皆さんは言うのかなとも思ったりとか、いろいろなことが想
定できますので、委員会の組織図のほうはありましてできれば
ですね、40周年の決起大会までに担当のセクションの方は1
～2度ぐらいはお集まりいただいて、再度当日の動きだったり
自分たちのすべきことというのをですね、再度ご確認いた
いて決起大会を迎えていただいたり、おそらく担当の委員長
とかになってない限りはですね、皆さんどこに所属してたりす
るかとかというのはちょっと不明確な部分もあったり、当日行
ってどうにかオーダー来た部分をやればいいのかというのは、皆
さんロータリアンなのでできてはしまうんですが、そういった部分
も今一度確認していただいて、委員長の皆さんには再度皆
さんにちょっとご連絡いただいて、俺たちはこういう役割なん
だよという部分だったり、いちいち長丁場ですのでその部分
でも例えば交換性にしたりとか、そういった部分も各会員の皆
さんからご意見をいただいたりして、少しでも来ていただいた
方に良かったなという記念式典、懇親会を味わっていただ
ければとそういうイメージしておりますので、今、一番メイン中の式
典に関しましては、今私どもが考えてる流れとしましてはそう
いったところをイメージしておりますので、逆に経験豊かな先輩
方の皆さんに式典に関しては逆にちょっと忌憚のないご意見

をいただいて、これはカットすべきじゃないとかカットすべきだ
というのはいろいろいただければと思います。急に喋れと言わ
れたんですけど今度は急に巻きのサインが出てきましたので。
まあご要望としてはそういったところとなりますので、是非また
ご意見いただければと思います。ありがとうございます。

●金田昇ガバナーエレクト



皆さん、こんにちは。お役目ですので一
言だけ。次年度のガバナー年度に向け
てですね、皆さんいろいろお手伝い願
いましてありがとうございます。仕事もそう
ですけど段取り八分と言われます。スタート
の7月1日までにほとんど8割がたの仕事
をしっかりやらなきゃいけないということ
です。今40周年も抱えてですねクラブいろいろ忙しいと思
いますが、是非ご協力よろしくお願いします。スタートしてからあ
との二分かという、スタートしてから八分ありそうですので、
ちょっと頑張ってやってきたいと思います。まずは40周年し
っかり成功に向けていろんなお客様、地区内外からいらっし
やいますので、それを成功させることにしっかりとお手伝いしな
がらですね、やってきたいと思いますのでよろしくお願いします。
ありがとうございます。

RYLA研修会参加レポート

●山本みなみ様

スポンサークラブ:白河西RC

2日間にわたるRYLA研修会は、日頃の業務や自身の言
動を改めて見つめ直す大変貴重な機会となりました。

岡田友子先生のご講演では、実演を交えながら対人スキ
ルについて学ぶことができました。コミュニケーションカードを
用いたワークでは、自分がどのような考え方や特性を持っ
ているのかを客観的に知ることができ、大変興味深い時間とな
りました。私は緑チームに該当しましたが、緑のカードに記載
されている内容が自分に驚くほど当てはまっており、改めて見
返した際には新たな気づきも得られました。今後は、自身の特
性をより理解し、業務や日常生活に活かしていきたいと考え
ております。

また、隣席の方の特性についても伺うことで、自分とは異な
る価値観や特徴を持つ方がいることを知り、相手を理解しよ
うとする姿勢の大切さを実感いたしました。社会生活におい
ては、さまざまな方々とコミュニケーションを取りながら生活
していますが、互いを理解し、尊重し合う意識を持つことの重
要性を改めて学ぶことができました。

下村先生のご講演では、「ひらめき」を生み出すために具
体的にどのような行動を取ればよいのかをご教授いただきま
した。情報を取り入れること、運動を行うこと、嫌なことにはル
ールを設けることなど、一見基本的なことのように思える行動
が、脳に大きな影響を与えるという点が非常に印象的でした。

いずれも明日から実践できる内容であり、実際に行動に移す
ことで、自身の中にあるひらめきや創造性を育んでいきたいと
感じました。

講演の最後に下村先生がおっしゃっていた「好きこそもの
の上手なれ」という言葉は、努力だけでは埋められない差がこ
こにあるのだと気づかされる、大変心に残るお言葉でした。
今回のグループディスカッションでは、ファシリテーションにお
ける「意見を否定せずに受け止める姿勢」や「和やかな雰囲気
づくりの大切さ」を改めて実感いたしました。参加者の皆様
が安心して発言できる環境が整うことで、より多様な意見
が生まれ、議論が深まることを体験できました。今後、自分が
話し合いに参加する際にも、相手の意見を尊重しながら場を
整える意識を持って取り組んでいきたいと感じております。
今回得た気づきや学びは、いずれも日々の業務や人との関わ
りの中で活かすことができる実践的な内容ばかりです。今後
は、研修で得た知見を自らの行動に落とし込み、より良いコ
ミュニケーションや創造的な発想につなげていけるよう努め
てまいります。今回の研修に参加できたことに深く感謝すると
ともに、ここで得た学びを今後の成長の糧としていきたいと考
えております。

●斎藤匠様

スポンサークラブ:白河西RC

この度、RYLA研修会プログラムの2日間に参加させてい

ただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。多くの学びと貴重な経験を得ることができたと感じております。

国際ロータリーについては、これまで同僚から話を聞く機会はあったものの、具体的な活動内容については十分に理解していませんでした。しかし今回の研修を通じ、1905年に設立され120年もの歴史を持つ組織であること、そして世界で約122万人もの会員が活動していることを知り、その規模と継続性に大きな驚きを覚えました。また、「奉仕の機会として知り合いを広めること」「国際間の理解と親善と平和を推進すること」など、ロータリーの目的に触れ、深い感銘を受けました。

講演では、岡田氏・下村氏・町田氏・山田氏より多くの示唆に富むお話を伺いました。特に岡田氏の「良好な人間関係をつくる～自己発揮のコツ」では、これまで自分が意識して取り組んできた姿勢が間違っていなかったと確認でき、自信につながる学びとなりました。

グループディスカッションでは、初対面の方々とうまく話せるか不安もありましたが、研修生の皆さんの明るい雰囲気に支えられ、自然と打ち解けることができました。多様な業種の方々との意見を交わす中で、自分では思いつかない視点に触れることができ、大きな刺激となりました。

今回の研修で得た学びを今後活かすため、まずは良好な人間関係づくりに一層努め、信頼を得られる人間を目指して精進してまいります。また、ファシリテーターとしての役割にも前向きに挑戦したいと考えております。さらに、下村氏の講演で触れられた読書の重要性を踏まえ、苦手意識のある小説にも積極的に取り組んでいきたいと思っております。今後の生活においても奉仕の精神を忘れず、より良い未来を築くために、皆さまと共に明るい社会づくりに貢献できるよう、心を尽くして努力し続けることをお約束いたします。

●細川径洸様

スポンサークラブ:白河西RC

この度、第44回RYLA研修会プログラムの2日間に参加させていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。また、貴重な経験を得ることができました。

国際ロータリーについては推薦を受けるまで詳しく知りませんでしたが、今回の研修を通じて長い歴史を持つ組織であり、世界で約122万人もの会員が活動に取り組んでいることを知り、その規模と影響力に大きな驚きを覚えました。参加前は、自分がこのような大きな組織の研修に参加して良いのか不安もありましたが、実際に参加してみるとその不安はすぐに解消されました。

講演では、岡田氏・下村氏・町田氏・山田氏より多くの学びを得ました。

特に岡田氏の「良好な人間関係をつくる～自己発揮のコツ」では、自分の性格や苦手なタイプを把握することができ、自分なりに意識してきた対人姿勢が間違っていなかったことを確認でき、大きな自信につながりました。また、迷いながら実践していた点についても明確な答えを得られたように感じています。さらに下村氏の講演では、嫌な仕事をゲーム感覚で取り組む工夫や、ひらめきは寝落ちし起きたときに生まれやすいこと、ノートの左ページに図表でまとめ、1カ月後に右ページへ記憶を確認しながら書き込む学習法など、大変興味深い内容を学ぶことができ、今後ぜひ実践したいと思っております。グループディスカッションでは、班の研修生の皆さんが明るく話しやすい方々ばかりで、自然と打ち解けることができました。多様な業種の方々との意見を交わす中で、自分では思いつかない視点に触れ、刺激を受けました。

今回の学びを今後活かすため、まずは自らが良好な人間関係を築き、職場の方々にも研修内容を共有し、より良い職場環境づくりに努めてまいります。また、ファシリテーターとしての役割にも積極的に挑戦したいと考えています。今後の生活においても奉仕の精神を忘れず、皆さまとともに社会に貢献できるよう努力し続けてまいります。

